



アプリ利用マニュアル

iPhone / android 共通

免税アプリのダウンロードは
下記QRコードにアクセス！

iPhone用



Android用



本マニュアルを読んでも解決しない場合には
右記をご利用ください。

- スマートデタックスは、スマートテクノロジーズ&リソーシース株式会社の登録商標です。
- 本資料には弊社に帰属する特許知財情報が含まれています。
- 本資料はサービス利用契約中ユーザ向けの守秘義務対象資料です。
許可なく公開や複製することを禁止致します。

すぐ解決！よくある質問

<https://smartdetax.com/faq/>

サポートメール

support@smartdetax.com

サポートコール(365日/9:00~22:00)

050-8882-6886

改訂履歴

版数	改定日	改定箇所
1.1.81	2023-3-7	P14 ※「免税アプリ「練習モード」のススメ」を追加 P21 2-6「免税手続き > 一時帰国の日本人の対応」の記載内容を更新 P22 ※「海外在住証明自動作成サービスの活用」を追加 P24 2-8「免税手続き > VisitJapan2 次元コードによる免税」の記載内容を更新 P45 ~ P51 7章「まとめ」を追加 7-1 免税購入が可能な条件（2023 年 4 月 1 日からのルール） 7-2 外国人（短期滞在・外交・公用）の免税 7-3 日本人（一時帰国）の免税（2023 年 4 月 1 日からのルール） 7-4 外国人（短期滞在・外交・公用）の免税 7-5 外国人（上陸許可書 旅券写しアリ・写しナシ）の免税 7-6 外国人（ビジットジャパンアプリ）の免税（2023 年 4 月 1 日からのルール）
1.1.95	2024-6-6	P19 2-4 免税手続き > 上陸許可シールのスキャンの画像を修正 P25 2-9 免税手続き > 転売ヤーの検知 を追加 P28 3-2 免税手続き > 免税購入の可否判定 を追加 P29 3-3 免税手続き > 国税庁サーバーへの送信 の記載を修正 P45 5-6 免税手続き > 過去旅券データの復元 を追加 P47 6-1 本社 / アプリからのお知らせ表示 を追加
1.1.96	2025-3-17	P57 8-7 特定登録者 (Trusted Traveler Program) カードの免税 を追加
1.2.00	2026-7-1	2-3~2-8 入国情報画面を更新・記載内容を更新 旧 3-2 ページ削除 3-1 購入記録画面を更新・記載内容を追記 3-1 「免税手続き > 商品情報の入力②」のページを追加 3-2 確認画面を更新、一部記載を削除 3-3 送信完了画面・記載内容を更新 3-4 送信完了画面を更新 旧 3-5 ページ削除 4-1 確認画面を更新 4-2 確認画面を更新、一部記載を削除 4-3 送信完了画面・記載内容を更新 旧 4-4 ページ削除 4-4 送信完了画面を更新 5-1~5-6 取消・訂正画面を更新、一部記載を追記・更新 8-1 一時帰国日本人の場合に必要な提示書類としてマイナンバーカードを追加 8-3 不要な表現を削除

はじめに

- 0-1 「お申し込み」から「利用開始」までの流れ
- 0-2 システム構成～企業本部/店舗/オペレータ/デバイスの役割
- 0-3 事前準備登録～店舗登録・オペレータ登録・デバイス登録
- 0-4 ログインIDとパスワードについて
- 0-5 よくある質問(免税可否判定ツールなど)

利用開始

- 1-1 免税手続きをスムーズにする4つのポイント
- 1-2 デバイスの新規登録
- 1-3 デバイスの認証
- 1-4 ログイン

操作練習(推奨)

- ※ 免税アプリ「練習モード」のススメ

共通の操作

- 2-1 免税手続き
- 2-2 免税手続き > パスポートのスキャン
- 2-3 免税手続き > パスポートスキャン結果の確認
- 2-4 免税手続き > 上陸許可シールのスキャン
- 2-5 免税手続き > スキャン結果の確認または入国情報の手入力
- 2-6 免税手続き > 一時帰国の日本人の対応
- 2-7 免税手続き > 米軍関係者の対応
- ※ 海外在住証明自動作成サービスの活用
- 2-8 免税手続き > VisitJapan2次元コードによる免税
- 2-9 免税手続き > 転売ヤーの検知

クイック入力の使い方

- 3-1 免税手続き > 商品情報の入力
- 3-2 免税手続き > 国税庁サーバーへの送信
- 3-3 免税手続き > 送信完了
- 3-4 免税手続き > オフラインモード

POS連動モードの使い方

- 4-1 免税手続き > 商品情報の入力
- 4-2 免税手続き > 国税庁サーバーへの送信
- 4-3 免税手続き > 送信完了
- 4-4 免税手続き > オフラインモード

免税履歴の表示・取消返品処理・訂正の処理

- 5-1 免税履歴の表示 > デフォルト表示
- 5-2 免税履歴の表示 > 日付期間で検索
- 5-3 免税履歴の表示 > パスポート番号またはレシート番号で検索
- 5-4 取消・返品処理
- 5-5 訂正の処理
- 5-6 免税手続き > 過去旅券データの復元

お知らせ機能

- 6-1 本社/アプリからのお知らせ表示

操作練習について(再掲)

- 7-1 免税アプリの操作練習方法(再掲)

まとめ

- 8-1 免税購入が可能な条件(2026年11月1日からのルール)
- 8-2 外国人(短期滞在・外交・公用)の免税
- 8-3 日本人(一時帰国)の免税(2026年11月1日からのルール)
- 8-4 外国人(米軍関係者)の免税
- 8-5 外国人(上陸許可書 旅券写しアリ・写しナシ)の免税
- 8-6 外国人(ビジットジャパンアプリ)の免税(2023年4月1日からのルール)
- 8-7 特定登録者(Trusted Traveler Program)カードの免税

はじめに

① サービス利用申込書のご提出。(郵便)	(お客さま ⇒ 当社)
② 企業管理システムの利用アカウント(ログイン情報)の発行。(電子メール)	(当社 ⇒ お客さま)
③ 操作マニュアル(PDF/VIDEO)の提供。	(当社 ⇒ お客さま)
④ 事前準備登録(店舗登録・オペレータ登録・デバイス登録&認証)の実施。	(お客さま)
⑤ 操作練習および送信トライアルの実施。	(お客さま)
⑥ 免税販売の開始。	(お客さま)

□座振替依頼書

[illegible][illegible]

- ・サービス利用申込書
- ・口座振替依頼書

Copyright © Smart Technologies & Resources Inc. All Rights Reserved.

スマートデタックスは **企業管理システム / 店舗管理システム / 免税アプリ** の3システムで構成されています。

企業管理システム: 全店舗・全店オペレータ・全店デバイスの新規登録と管理。全店の免税データの管理と集計。企業本部責任者が利用します。

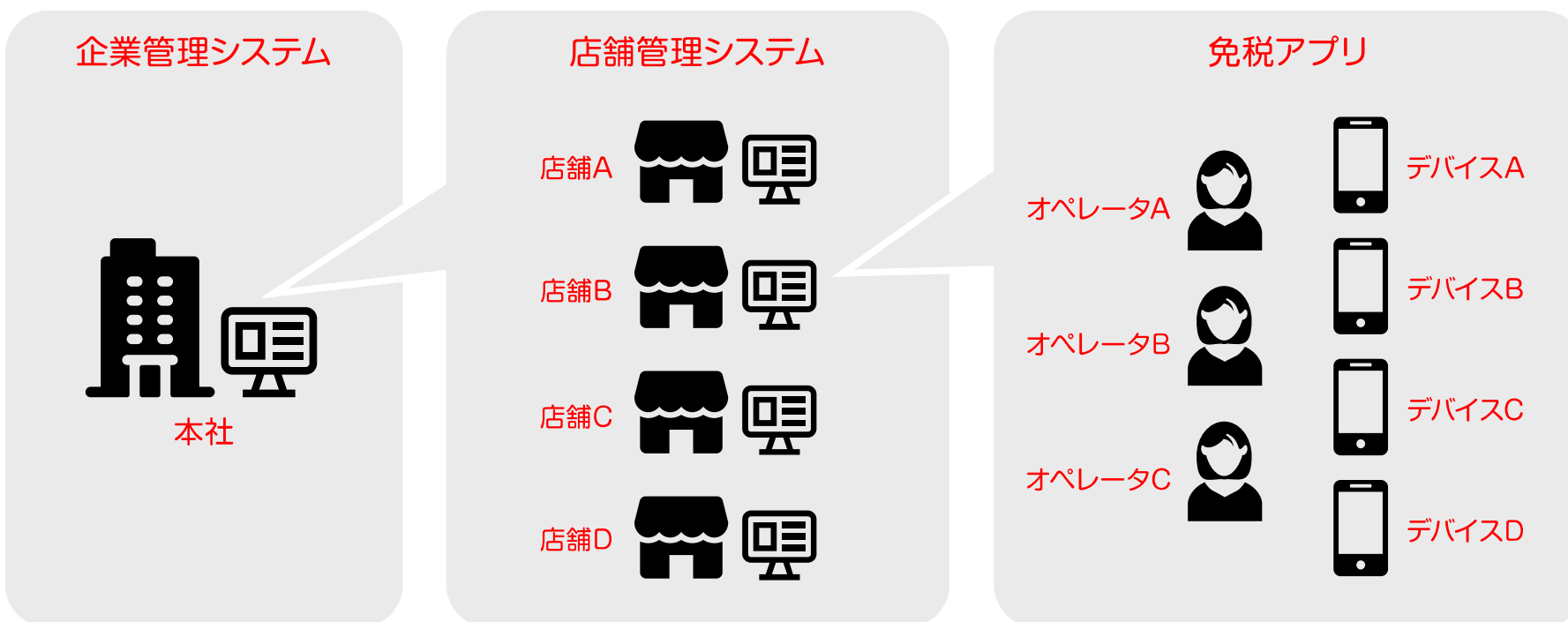
店舗管理システム: 自店オペレータ・自店デバイスの新規登録と管理。自店の免税データの管理と集計。店舗責任者が利用します。

免税アプリ: 免税販売手続きの実行。店舗スタッフが利用します。

オペレータ とは、免税アプリにログインし利用するためのアカウント単位のことです。各店舗に所属します。

デバイス とは、スマホやタブレットなどの操作端末のことです。

※店舗管理システムのご利用は任意です。店舗には管理システムを利用させないことも可能です。



スマートデタックスでは、店舗・オペレータ・デバイス(端末)を自由に登録できます。

利用開始の事前準備として **店舗登録** → **オペレータ登録** → **デバイス登録** → **デバイス認証** の順に行ってください。

【本社】企業管理システム



① ログイン

管理画面にログインします。



② 全ての店舗を登録

企業管理システムにて全店舗を新規登録。



③ オペレータIDの発行

各店舗毎に免税利用したい端末台数分のオペレータIDを登録(発行)してお店に伝えます。

※オペレータIDはスタッフの人数分発行する必要はありません。
複数スタッフが同じ端末・同じオペレータIDを使ってもOKです。



⑥ デバイスを認証

本社は企業管理システムにてデバイス認証を行います。

※デバイスの認証により、アプリのログインが可能となります。

【店舗】免税アプリ



④ アプリのインストールと起動

お店ではアプリをインストールして起動。



⑤ デバイスの新規登録

オペレータIDを使ってデバイスの新規登録を実行。
本社にデバイスの認証を依頼します。

※機種変更などで端末(デバイス)を入れ替える場合にも、初めにデバイスの新規登録を行ってください



⑦ ログイン成功! 免税業務開始

デバイス認証が完了すると、オペレータIDとデバイスとが紐付け(認証)され、免税アプリのログインが可能となります。ログイン後は免税業務が可能です。

※ログイン後はログオフ不要です。
常時、ログイン状態を維持して下さい。

※③と⑥は店舗管理システムでも可能です

企業管理システム・店舗管理システム・免税アプリを利用するには、ログインIDとパスワードが必要です。

- 企業ID/企業ログインID/初期パスワード → 契約時に当社が発行しお渡します。企業アカウント通知書に記載されています。
- 店舗ログインID/オペレータID → 企業管理システムを使ってお客様ご自身で発行して下さい。

※各ログインIDは変更不可、各パスワードは任意に変更可です。どちらも大切に保管管理してください。

各システムにログイン時に必要なログインIDおよびパスワード

ログイン対象システム名 ログインに必要な情報	企業管理システム	店舗管理システム	免税アプリ(デバイス)
企業ID	-	●	●
企業ログインID	●	-	-
店舗ログインID	-	●	-
オペレータID	-	-	●
パスワード	○(変更可)	○(変更可)	○(変更可)
2段階認証コード	○(変更可)	△(変更可)	-

免税販売可否の判定、免税手続き、アプリの使い方など、よくある質問と回答集です。
 免税法令やアプリ操作に困った時に、ご活用ください。

PCブラウザで下記URLにアクセス
<https://smartdetax.com/faq/>



PCサイト

アプリトップ画面 「免税可否判定(よくある質問)」ボタン をタップ
 このお客様は免税できるか？免税できないか？免税可否を判定できます。



免税アプリ

利用開始

アプリにログインしておきましょう。

アプリマニュアル 1-3参照

いつでも免税できる様、アプリは常時ログイン。毎回ログオフは不要。ログイン情報は店内で必ず共有。

企業ID
オペレータID
オペレータパスワード



商品ボタンをカスタマイズしておきましょう。

アプリマニュアル 3-1参照

販売商品ジャンルに合わせて商品カテゴリーのボタンは必ず調整。
使いやすい順番に整列。
余計なボタンは非表示化。
必要最小限のボタンだけにしておく。



免税可否判別ツールやFAQを利用しましょう。

アプリマニュアル 0-5参照

このお客様には免税販売できる?できない?アプリで簡単に判定できます。

在留資格と入国日
非居住者証明書類
大使館カード
免税できる?免税できない?



アプリで免税の訂正や取消が可能です。

アプリマニュアル 5-4, 5参照

アプリでも過去免税データの検索・訂正・取消が可能です。アプリは最新バージョンを使いましょう。

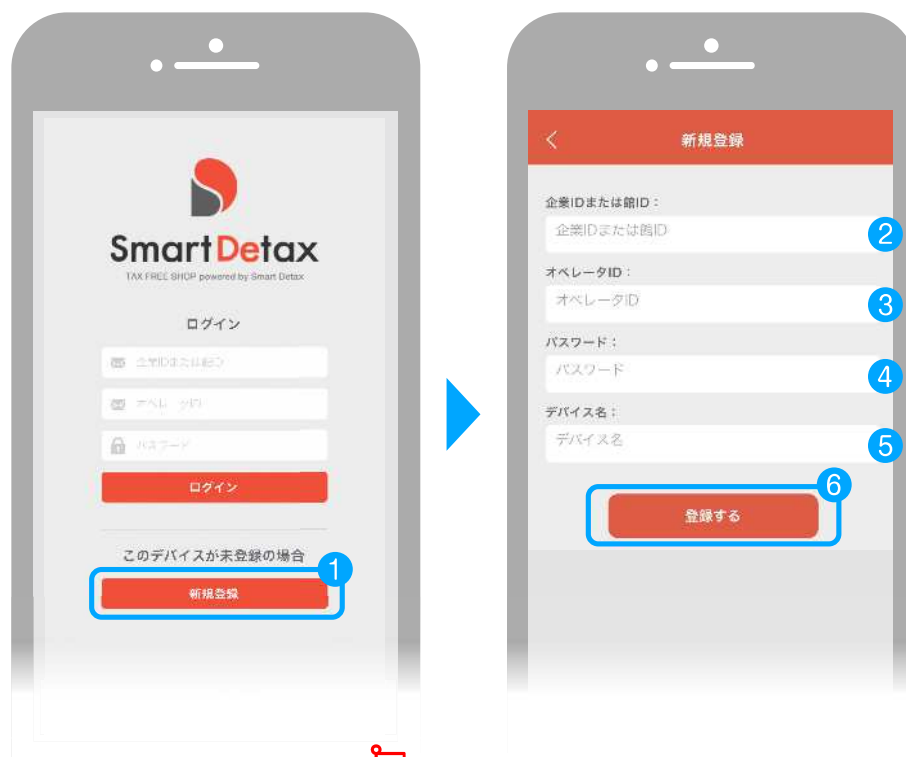
アプリ最新版
Ver1.1.7 以上



初めて利用するデバイス(端末)の場合、すぐにはログインできません。そのデバイスの新規登録が必要です。

社内のシステム管理者(本社または店長)から支給されたログイン情報(企業ID/オペレータID/パスワード)を使って、デバイス新規登録を行って下さい。

なお、操作の際には、デバイスがインターネットに接続していることを必ず確認して下さい。



初めて利用するデバイス(端末)の場合、すぐにはログインできません。そのデバイスの新規登録と認証が必要です。セキュリティ対策のため、このような仕組みになっています。

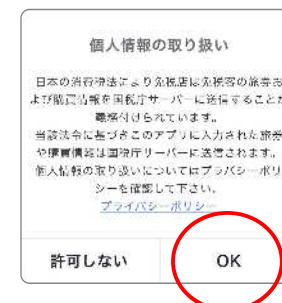
必ず、デバイスの新規登録を行ってからご利用ください。

機種変した場合もデバイス新規登録が必要です。

デバイス名の指定を受けていない場合には、あなたが自由に決めて下さい。

英数字8文字以上です。

- 1 「新規登録」を押すと「個人情報の取り扱い」が表示されますので「OK」を押して下さい。

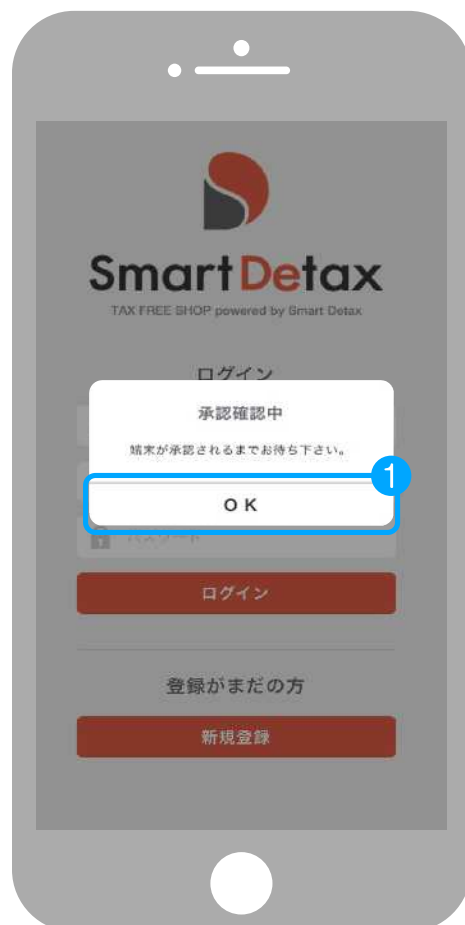


- 2 「企業ID」を入力します。
- 3 「オペレータID」を入力します。
- 4 「パスワード」を入力します。
- 5 「デバイス名」を入力します。(任意の文字列を設定)
※システム管理者からデバイス名の指定がない場合には、あなたが自由に決めて下さい。好きな英数字8文字以上。
- 6 「登録する」を押します。
- 7 システム管理者(本社または店長)にデバイス承認を依頼して下さい。

デバイス新規登録を行っても、アプリはすぐに利用開始できません。

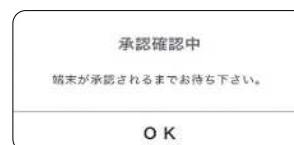
社内のシステム管理者(本社または店長)によるデバイス認証が必要です。

デバイス新規登録を終えたら、社内のシステム管理者にデバイス認証を要請して下さい。

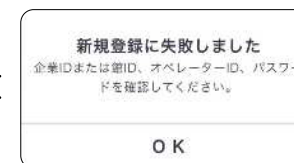


1 「新規登録」に成功すると、画面に「承認確認中」と表示されます

登録成功



登録失敗



【注意】 登録失敗となる場合は

- 1) デバイスがインターネットに接続できていますか？
- 2) 企業ID／オペレーターID／パスワードを誤りなく入力していますか？ 大小文字・半角・記号など。
- 3) それでも解決しない場合は、システム管理者に、オペレーターIDとパスワードの再発行を依頼して下さい。

2 システム管理者が、企業管理システム＞オペレーター一覧ページにて、デバイス(端末)認証を行います。

3 デバイス認証されると、「企業ID」「オペレーターID」「パスワード」を使ってアプリにログインすることができます。

【注意】 ログインが失敗となる場合は

- 1) デバイスがインターネットに接続できていますか？
- 2) 企業ID／オペレーターID／パスワードを誤りなく入力していますか？ 大小文字・半角・記号など。
- 3) それでも解決しない場合は、システム管理者に、オペレーターIDとパスワードの再発行を依頼し、再度、新規登録からやり直しして下さい。新規登録をやり直しする際には、前回とは違うデバイス名を入力して下さい。

デバイス認証後、すぐにアプリへのログインが可能となります。

社内のシステム管理者(本社または店長)から支給された**ログイン情報**(企業ID/オペレータID/パスワード)を使ってログインして下さい。



- 1 「企業ID」を入力します。
- 2 「オペレータID」を入力します。
- 3 「パスワード」を入力します。
- 4 ログインをタップします。
- 5 「個人情報の取り扱い」が表示されますので「OK」を押して下さい。

🚩 最重要

- ・免税業務終了後のログオフは不要です。毎回ログインする手間が省けます。
- ・ログイン後には、アプリやバッテリーを再起動してもログイン状態が保持できます。
- ・ログオフしてしまった場合には、再度、同じログイン情報を入力すれば再ログインできます。新規登録をやり直す必要はありません。

ログインできた後は、ログオフ不要。ずっとログインした状態にしておきましょう。
ログイン情報は店内で大切に保管し、店舗スタッフの皆さんで情報共有しましょう。

操作練習(推獎)



免税アプリ「練習モード」のススメ

本マニュアルは、端末を「練習モード」に設定し、端末操作をしながらお読みいただくと、大変効果的です。

練習モードの設定

アプリの設定画面を開き、練習モードのスイッチをONしてください。それにより免税処理をしてもデータはサーバーに送信されず、アプリ単体での操作練習が可能です。

【重要注意】

練習後はテストモードスイッチを必ずOFF (白) にしてください。
テストモードのままでは、データ送信がされず、実際の免税処理ができません。

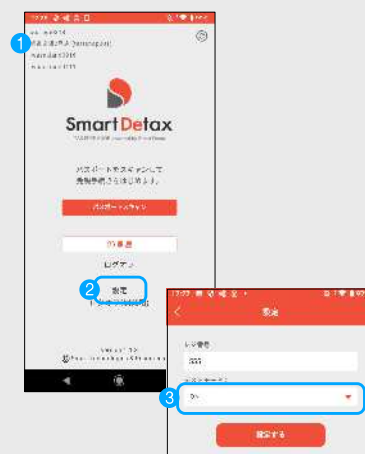
iOS版

- 1 iOSの設定画面を開く。
- 2 SmartDetaxのアイコンをタップ。
- 3 テストモードをONにする。



Android版

- 1 アプリのトップページを開く。
- 2 設定ボタンをタップ。
- 3 テストモードをONにする。



送信後データを取り消す

アプリまたは管理システムの取り消し機能を利用し、送信した免税データを取り消して下さい。取り消し処理を行うことにより、国税庁サーバーにも取消データが送信されるため、免税手続きを無効にできます。

【重要注意】

練習後は送信した練習データを必ず取り消ししてください。
取り消ししないと、本番の免税データ扱いになってしまいます。

送信したデータの取り消しは
5-4をご覧ください。

共通の操作

ログイン後のトップページです。以後はログイン状態が保持されますので、毎回ログインする必要はありません。
 万が一、ログオフボタンをタップしログアウトしてしまった場合でも、再度、同じログイン情報でログインが可能です。

なお、通常は、ログオフする必要ありません。ログイン状態のままにしておきましょう。



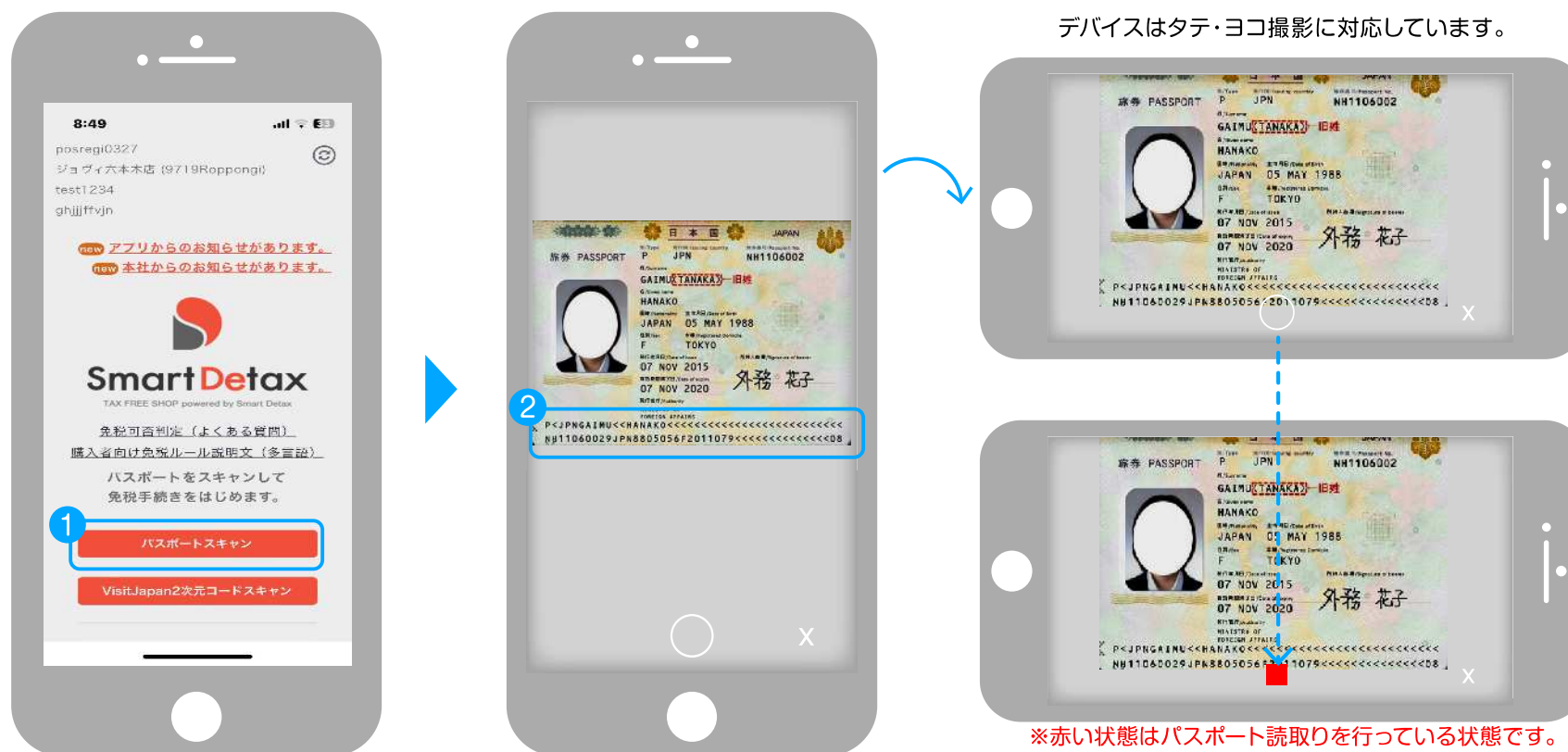
- ① このデバイス(端末)が所属している、企業ID、店舗名(店舗ID)、オペレータID、デバイス名が表示されます。初回利用開始前に、念の為、①が正しいかを確認してください。
- ② 端末設定情報のリロード(更新)ボタンです。企業管理システム側にて各種設定情報を変更した場合に、当該リロードボタン(またはパスポートスキャンボタン)をタップすると、管理システム側の変更内容をアプリ側に取り込むことが可能です。
- ③ 免税を開始する場合は「パスポートスキャン」をタップします。
- ④ 免税履歴の確認、過去データの取消返品や訂正は「履歴・訂正・返品取消」ボタンをタップします。
- ⑤ ログアウトしたい場合には「ログオフ」をタップします。
- ⑥ 免税法令、免税可否判定、よくある質問をまとめています。
- ⑦ 購入者に向けた、免税法令が多言語で表示されます。
- ⑧ VisitJapanのQRコードを利用して免税を開始する場合は「VisitJapan2次元コードスキャン」をタップします。
- ⑨ バージョンアップ等のアプリに係る重要なお知らせを表示します。
- ⑩ 貴社ご本社からのお知らせを表示します。
- ⑪ 途中で免税処理を中断し消去してしまった過去旅券データを、アプリ画面に復元できます。

🚩 最重要

- ・免税業務終了後のログオフは不要です。毎回ログインする手間が省けます。
- ・ログイン後には、アプリやバッテリーを再起動してもログイン状態が保持できます。
- ・ログオフしてしまった場合には、再度、同じログイン情報を入力すれば再ログインできます。新規登録をやり直す必要はありません。

免税手続き > パスポートのスキャン

いよいよ免税業務の開始です。パスポートスキャンボタンをタップするとカメラが起動します。
フレーム下の○印をタップするとパスポートを瞬時に読み取ります。



1 パスポートスキャンをタップします。

※初回ご利用時のみ「カメラへのアクセスを求めています」と表示されますので、「OK」をタップください。

2 パスポートの写真ページの下部分(水色枠内)をカメラフレーム内に写し、画面下の白丸ボタンをタップすると、ボタンが赤くなり読み取りを開始します。

【注意】上陸許可書について・・・上陸許可書には、船舶/乗員/緊急/避難上陸許可書などの種類があります。パスポート無しで上陸許可書だけで免税が可能です。上陸許可書と共にパスポート原本やパスポートコピーを提示された場合には、パスポートコピーをスキャンしてください。

免税手続き > パスポートスキャン結果の確認

読み取り結果を確認し「上陸許可シールスキャン」または「入国情報の手入力」ボタンをタップして下さい。



1 読み取りに失敗した場合は画面左上の「<」マークを押すと、再度、パスポートスキャン画面に戻ることが出来ます。

2 必ずスキャン結果を確認して下さい。
 【注意】 旅券の汚れ等により、読み取りが出来なかった場合は、手入力(キーボード入力)が可能です。その場合、入力した

購買履歴チェックボタン(全店のnヶ月間)
 購買履歴チェックをタップするとこのお客様の全店舗におけるnヶ月間の購入履歴(金額や回数)の一覧が表示されます。

3 「上陸許可シールスキャン」または「入国情報の手入力」ボタンをタップします。



免税手続き > 上陸許可シールのスキャン

上陸許可シールスキャンボタンをタップするとカメラが起動します。

フレーム下の○印をタップすると上陸許可シールを瞬時に読み取り、シールに記載の**在留資格**及び**入国日(許可年月日)**が自動的に表示されます。

【注意】

必ず、読み取り結果を確認して下さい。
手ブレや汚れ等により、正しく読み取りが出来なかった場合は、手入力(プルダウン入力)で変更して構いません。
その場合、入力したい欄をタップして下さい。



1 上陸許可シールスキャンをタップします。

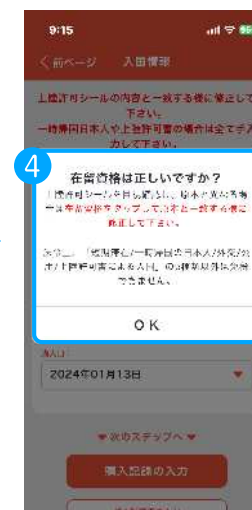


2 画面下の白丸ボタンをタップすると、ボタンが赤くなり読み取りを開始します。



3 読み取り結果を確認して下さい。

- ・在留資格＝シール記載の在留資格
- ・入国日＝シール記載の許可年月日自動的に表示されます。
- ・手入力による補正も可能です。(一時帰国日本人や上陸許可書の場合は全て手入力となります。)
- ・一時帰国日本人の場合は、海外在住の証明書も必要となります。



4 在留資格の不適合または日本での滞在日数が6ヶ月を超えている場合は、警告画面が表示されます。



【注意】 下記の場合には、上陸許可シールが添付されていません。

そのため、入国情報は全て手入力となります。

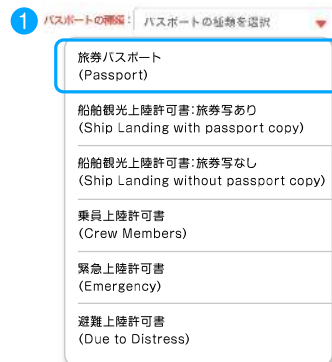
- ・一時帰国日本人のパスポート → 上陸許可シールなし。代わりに帰国印を確認すること。
- ・米軍関係者のパスポート → 上陸許可シールなし。代わりにSOFAスタンプを確認すること。
- ・上陸許可書 → 上陸許可シールなし。代わりに上陸許可書自体に記載の入国情報を確認すること。

パスポート種類、在留資格、入国日を確認、または、手入力して下さい。



実際のパスポートを見ながら下記項目を設定します。

- 1 パスポートの種類(ほとんどのお客様は旅券パスポート。上陸許可書の場合はその種類を選択。)
- 2 在留資格(上陸許可シールの記載を確認。ほとんどのお客様は短期滞在)
- 3 入国日(上陸許可シールの許可年月日を確認)





上陸許可書による入国の場合には、

- 1 パスポートの種類=上陸許可書名を選択
- 2 在留資格=上陸許可書による入国を選択
- 3 入国日=上陸許可書に記載の日付を選択

一時帰国日本人の場合には、

- 1 パスポートの種類=旅券パスポートを選択
- 2 在留資格=一時帰国の日本人を選択
- 3 入国日=帰国印に記載の帰国日を選択
- 4 証明書の種類=海外在留証明、戸籍附票、マイナンバーカードから選択
- 5 国外転出年月日=証明書に記載の年月日を選択

米軍関係者の場合には、

- 1 パスポートの種類=旅券パスポートを選択
- 2 在留資格=その他(米軍関係者)を選択
- 3 入国日=SOFAスタンプに記載の日付を選択

- 6 確認後「購入記録の入力へ」をタップします。

免税手続き > 一時帰国の日本人の対応

一時帰国の日本人に対して免税販売を行う場合は、海外に在住していることを証明する書類(在留証明書 or 戸籍附票 or マイナンバーカード)の原本確認が必要です。また、海外に2年以上住所又は居住を有するかについても確認して下さい。
 原本確認後、アプリを使って、当該書類の記録(記載内容の手入力)を行って下さい。



- ① 日本人の場合「旅券パスポート」が自動選択されます。
- ② 日本人の場合「一時帰国の日本人」が自動選択されます。
- ③ 入国日(帰国印の年月日を確認)を入力して下さい。
- ④ 証明書の種類を選択して下さい。
- ⑤ 証明書記載の年月日を選択して下さい。

一時帰国日本人の場合には、

- ① パスポートの種類=旅券パスポートを選択
- ② 在留資格=一時帰国の日本人を選択
- ③ 入国日=帰国印に記載の帰国日を選択
- ④ 証明書の種類=海外在留証明、戸籍附票、マイナンバーカードから選択
- ⑤ 国外転出年月日=証明書に記載の年月日を選択



海外在住証明自動作成サービスの活用

- 一時帰国日本人のお客様にご自身の海外在住証明情報をセルフ入力いただき、事前にQRコードをご用意いただきます
免税アプリはそのQRコードを読み取ることができます。
- 作成されたQRコードをお客様のスマホに保存いただくことで、全国のSmartDetax導入店でご利用可能です。

お客様のスマホ画面

お客様がご自身のスマホでアクセス



免税ショッピング前に
必要情報を入力

パスポート情報 / 海外
在住情報 / 入国情報が
QRコード化できます

【menzei.jp】
一時帰国日本人向け
海外在住証明自動作成サービス



スマホでアクセスできる
モバイルサイトです。
商業施設全体や店舗内に
掲載しておきましょう。



旅行中の免税ショッピングで
大幅な時短が実現します

日本全国のSDX導入店で



免税手続き > 米軍関係者の対応

米軍関係者のパスポートには上陸許可シールの代わりに、パスポートにSOFAスタンプが押されています。
 SOFAスタンプには、「Status of Forces Agreement」または「SOFA」の文言が記載されています。



パスポート情報

旅券パスポートまたは上陸許可書の情報を入力/確認して下さい。項目をタッチすると入力/訂正できます。

国籍: CYP

旅券または上陸許可書番号: F000000000

名: ZINONAS

姓: POLITIS

性別: M

生年月日: 1980 / 12 / 14

上陸許可シールのスキャン

1 入国情報の手入力
(一時帰国日本人や上陸許可書の場合)

*日本人パスポートや上陸許可書には上陸許可シールが貼付されていません。入国情報は手入力となります。

1 入国情報の手入力をタップします。



入国情報

上陸許可シールの内容と一致する様に修正して下さい。
 一時帰国日本人や上陸許可書の場合は全て手入力して下さい。

パスポートの種類: 旅券パスポート (Passport)

在留資格: 米軍関係者 (Status of For...)

入国日: 入国日を選択

▼ 次のステップへ ▼

購入記録の入力

購入記録の手入力
(POS端末利用)

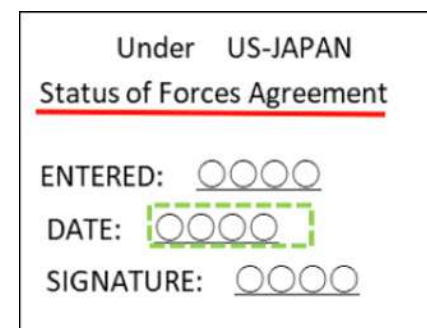
購入記録の手入力
(AIカメラ利用)

米軍関係者の場合には、

- ① パスポートの種類=旅券パスポートを選択
- ② 在留資格=その他(米軍関係者)を選択
- ③ 入国日=SOFAスタンプに記載の日付を選択

- 2 在留資格は、その他(米軍関係者SOFA)を選んで下さい。
- 3 入国日はSOFAスタンプに記載のDATEを入力して下さい。

※SOFAスタンプのサンプル



Under US-JAPAN
Status of Forces Agreement

ENTERED: ○○○○

DATE: ○○○○

SIGNATURE: ○○○○



ARRIVED
 Under
 US-JAPAN SOFA
 AGREEMENT
 USFJ PL 11-12

PORT: ○○○

DATE: ○○○○

免税手続き > VisitJapan2次元コードによる免税

お客様がVisit Japanの2次元コードを提示された場合、パスポート提示なしで免税手続きが可能です。

なお、当該2次元コードは、「短期滞在・外交・公用」のお客様がご自身のスマホで作成し店頭で提示します。

2次元コードが無効・期限切れ・不正等である場合、免税アプリが警告します。その場合、通常のパスポートによる免税確認を行なって下さい。



転売ヤー（国内転売を目的とした大量購入者）をアプリが検知し、操作画面に警告表示します。
 大量購入の閾値（全店舗における購入期間、購入回数、購入金額）は、企業管理システムより設定が可能です。

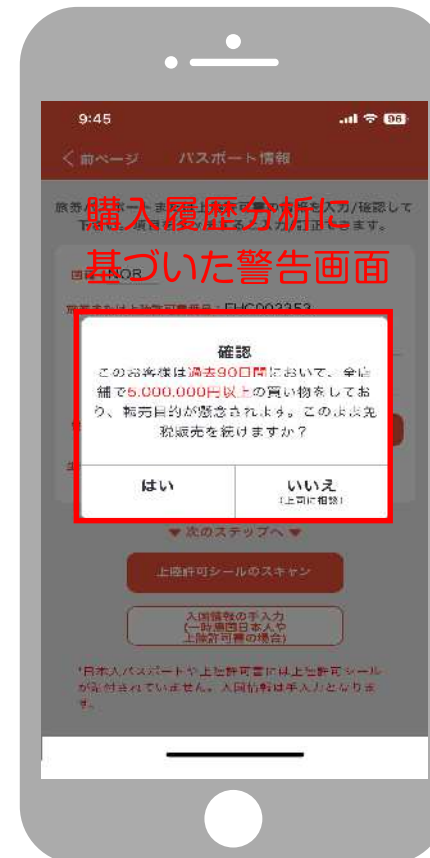


① パスポート顔写真ページをアプリでスキャンします。



設定可能な項目
 ○対象店舗(全店)
 ○対象期間
 ○購入回数
 ○購入金額

② 企業管理システムに設定された閾値を元に、全店舗における購買履歴を即時チェックします



「はい」を選択すると次の免税手続きに進めます。
 「いいえ」を選択すると手続きを停止します。

③ 閾値に該当した場合、転売ヤー疑いの警告を表示します。

クイック入力の使い方

購入した商品明細情報を入力します。



1 「商品」は「商品カテゴリー」から選択できます。

2 「数量」を入力します。

3 「税抜合計」or「税込合計」を入力します。

4 入力完了後、右上の「確認へ」をタップします。

5 商品カテゴリーが複数ある場合には、**+** ボタンで追加入力が可能です。

6 入力全体を間違えた場合には、**×** で削除して下さい。

7 レシート番号の記録も可能です(任意)。📷 アイコンを押すとカメラが起動し、レシートバーコード(レシート番号)を読み取ります。

8 レシート番号の記録により、後日、レシート番号による免税履歴の検索や免税データとPOSデータとの突合が可能となります。

9 1単価100万円を超える場合は、当該項目が活性化します。任意で対象商品のシリアルナンバーを入力して下さい。

10 1単価100万円を超える場合は、当該項目が活性化します。対象商品に関する特徴情報を入力して下さい。(入力必須)

- 「商品」は「商品カテゴリー」から選択できます。
- 「数量」を入力します。
- 「税抜合計」or「税込合計」を入力します。
- 入力完了後、右上の「確認へ」をタップします。
- 商品カテゴリーが複数ある場合には、**+** ボタンで追加入力が可能です。
- 入力全体を間違えた場合には、**×** で削除して下さい。
- レシート番号の記録も可能です(任意)。📷 アイコンを押すとカメラが起動し、レシートバーコード(レシート番号)を読み取ります。
- レシート番号の記録により、後日、レシート番号による免税履歴の検索や免税データとPOSデータとの突合が可能となります。
- 1単価100万円を超える場合は、当該項目が活性化します。任意で対象商品のシリアルナンバーを入力して下さい。
- 1単価100万円を超える場合は、当該項目が活性化します。対象商品に関する特徴情報を入力して下さい。(入力必須)

🚩 最重要 商品カテゴリー入力の効率化

免税アプリ操作の際、商品カテゴリー入力は大分類(部門レベル)で構いません。商品明細単位に入力する必要は無いので、自社商品に合わせて商品カテゴリーボタンをカスタマイズし、免税アプリの入力効率をアップしましょう。(表示順や表示有無の変更、ボタンの新設追加など)

例) ファッション全般を販売している場合

「服飾品・服飾雑貨」という商品カテゴリーボタンを1つだけ用意します。

シャツ2点 9,000円、セーター1点 8,000円、靴1点 7,000円、ブローチ2点 2,000円
 ⇒服飾品・服飾雑貨 6点 26,000円 と入力

レシート明細に、品名・単価・数量を入力する必要はありません。
 商品カテゴリーとその合計数量・王敬金額をまとめて入力すればOKです。

商品カテゴリーボタンは是非カスタマイズして使いましょう。
 必要なボタンだけを表示することで購入記録の入力が大幅に楽になります。
 (カスタマイズ方法は企業管理システムマニュアル1-9を参照)



AI-OCR機能によりレシート情報を解析・購入情報の自動入力も可能です。
 (手入力もしくはAI-OCR読み取りのお好きな方法を選択して下さい。)



① 入国情報画面からAIカメラを起動できます。

② 撮影フレーム内にレシートを収めて撮影して下さい。

③ 「AI読み取り」をタップすると、レシート情報の解析を開始します。

④ 必要に応じて、再撮影・追加撮影が可能です。

⑤ レシート情報の解析結果が反映された購入記録画面に遷移します。レシート記載の情報と表示された情報に相違がある場合は、各項目に正しい情報を入力し、修正して下さい。



確認

パスポート情報

国籍: CHN パスポート番号: K000000000

名: HEI NIN

姓: KAM

性別: M 生年月日: 1961/08/04

パスポートの種類: 旅券パスポート (Passport)

在留資格: 短期滞在 (Temp. Visitor)

入国日: 2026/11/06

購入日: 2026/11/06

購入記録 (税抜) 52点

レシート番号
1234567890128(1234567890128)

一般品合計	税抜	税	税込
消費税込合計	税抜	税	税込
全体合計	税抜	255,082 円	税込 279,159 円
消費税内訳	8%	5,715 円	10% 18,362 円

1234567890128 (1234567890128) 52点 255,082 円 279,159 円

消費税内訳 8% 5,715円 10% 18,362円

商品: DUMMY アイテム_ダミー商品: 0 税率: 10%

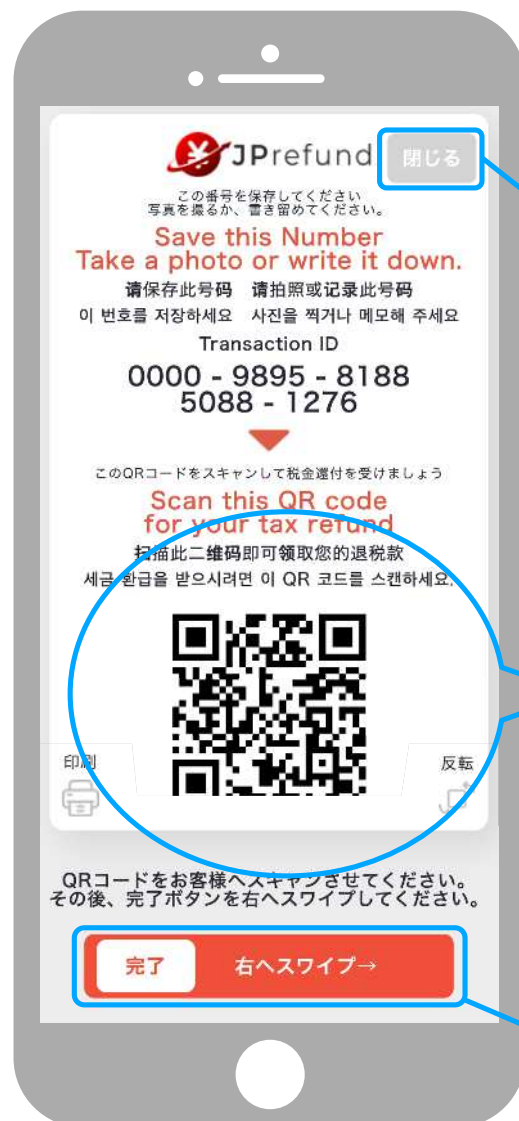
税抜半額: 税込半額: 数量: 6

商品分類:

税抜合計: 54,552 円 税込合計: 60,007 円

- 1 「パスポート情報」「購入記録」を最終確認します。
- 2 修正したい場合には、編集ボタンや▶マークをタップすると、再編集が可能です。
- 3 「送信」をタップすると、データが国税庁サーバーへ送信されます。

国税庁サーバーへの送信が完了しました。下部の「完了」タブを右にスワイプし、「閉じる」ボタンをタップするとアプリのスタート画面に戻ります。



免税送信を忘れずに完了させましょう!!

このページが表示されれば、免税手続きが完了したことになります。
免税手続きの際には、必ず、このページの表示まで見届けて下さい。

「閉じる」をタップすると、トップページに戻ります。



「完了」タブを右へスワイプすると、上部の「閉じる」ボタンが活性化します。

企業管理システムにてオフラインモードONの場合には、オフライン機能が有効となります。



オフライン機能が有効の場合、インターネット接続がなくても免税手続きを継続することができます。

その際、免税データはアプリ内部に一時保管され、画面右上部に  マークが点滅します。

その後、ネット接続の復旧時に、免税データは国税庁サーバーに自動送信され、アプリ内部でのデータ一時保管は解消されます。



 マークの点滅が継続して止まない場合には、店内インターネット回線の接続障害が起きている可能性があります。

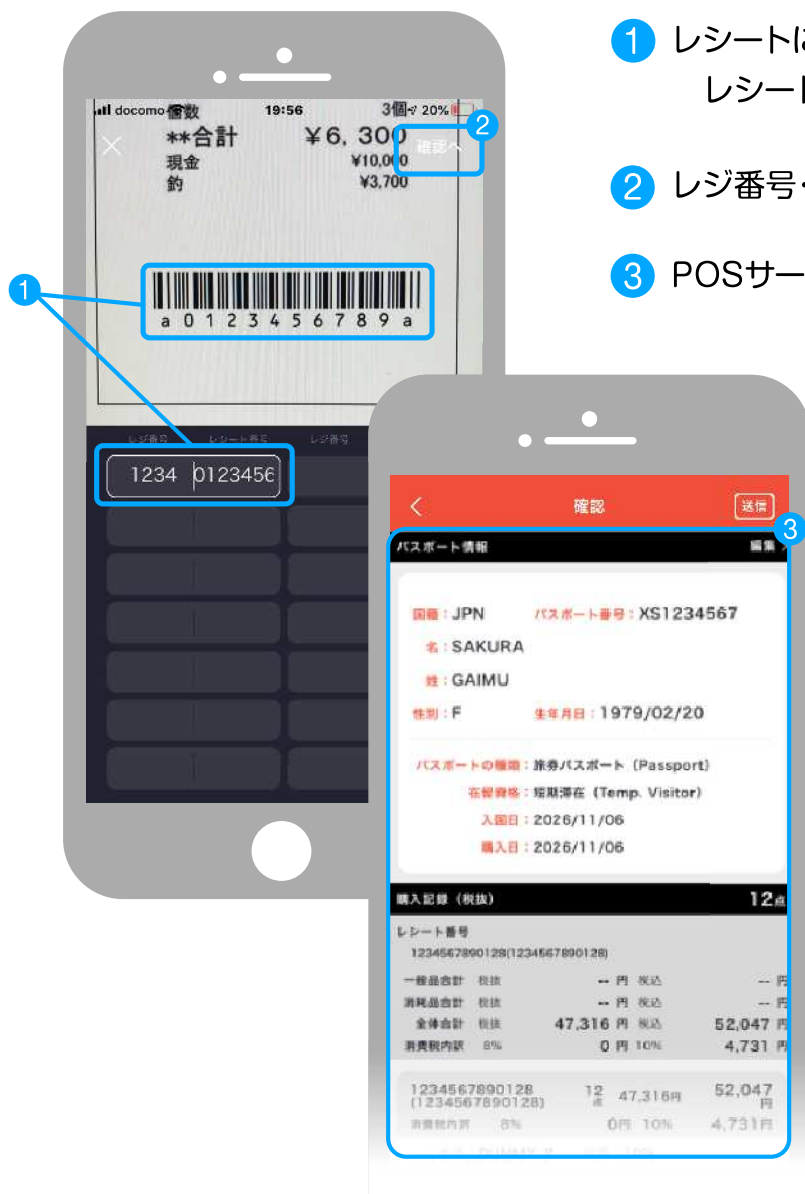
その場合、すみやかにシステム担当者に連絡し、店内インターネット回線の復旧を依頼して下さい。

POS連動モードの使い方

この章(第4章)はPOS連動機能を
ご契約の企業様のみご覧下さい。

レジ番号およびレシート番号を入力して下さい。

次に、画面右上にある「確認」ボタンをタップして下さい。



- ① レシートにバーコード記載がある場合にはバーコードを読み取ります。
レシートにバーコード記載がない場合にはキーボード入力します。
- ② レジ番号・レシート番号を入力後、「確認へ」をタップします。
- ③ POSサーバーと通信し、購買明細情報が自動取得されます。

企業管理システム>企業情報画面



端末>設定画面



-メモ-

- ・バーコードのカラム位置は企業管理システムで設定できます。
- ・レジ番号は端末の設定画面にて固定値を設定しておくことも可能です。



確認

パスポート情報

国籍: CHN パスポート番号: K00000000

名: HEI NIN

姓: KAM

性別: M 生年月日: 1961/08/04

パスポートの種類: 旅券パスポート (Passport)

在留資格: 短期滞在 (Temp. Visitor)

入国日: 2026/11/06

購入日: 2026/11/06

購入記録 (税抜) 52点

レシート番号
1234567890128 (1234567890128)

一商品合計	税抜	税	税込
消費税込合計	税抜	税	税込
全体合計	税抜	255,082 円	税込 279,159 円
消費税内訳	8%	5,715 円	10% 18,362 円

1234567890128 52点 255,082 円 279,159 円
(1234567890128)

消費税内訳 8% 5,715円 10% 18,362円

商品: DUMMY アイテム_ダミー商品: 0 税率: 10%

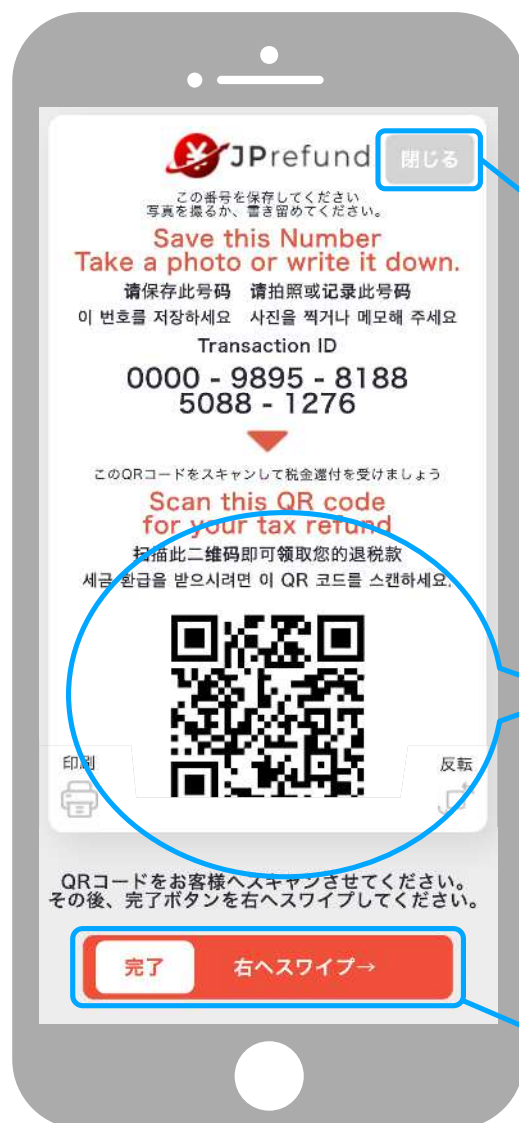
税抜単価: 税込単価: 数量: 6

商品分類:

税抜合計: 54,552 円 税込合計: 60,007 円

- ① 「パスポート情報」「購入記録」を最終確認します。
- ② 修正したい場合には、編集ボタンや▶マークをタップすると、再編集が可能です。
- ③ 「送信」をタップすると、データが国税庁サーバーへ送信されます。

国税庁サーバーへの送信が完了しました。下部の「完了」タブを右にスワイプし、「閉じる」ボタンをタップするとアプリのスタート画面に戻ります。



免税送信を忘れずに完了させましょう!!

このページが表示されれば、免税手続きが完了したことになります。
免税手続きの際には、必ず、このページの表示まで見届けて下さい。

「閉じる」をタップすると、トップページに戻ります。



「完了」タブを右へスワイプすると、上部の「閉じる」ボタンが活性化します。

企業管理システムにてオフラインモードONの場合には、オフライン機能が有効となります。



オフライン機能が有効の場合、インターネット接続がなくても免税手続きを継続することができます。

その際、免税データはアプリ内部に一時保管され、画面右上部に  マークが点滅します。

その後、ネット接続の復旧時に、免税データは国税庁サーバーに自動送信され、アプリ内部でのデータ一時保管は解消されます。



 マークの点滅が継続して止まない場合には、店内インターネット回線の接続障害が起きている可能性があります。

その場合、すみやかにシステム担当者に連絡し、店内インターネット回線の復旧を依頼して下さい。

免税履歴の表示 取消返品処理 訂正処理

免税履歴の表示＞デフォルト表示

本日の当店における免税履歴が自動的に表示されます。



免税履歴の表示＞日付期間で検索

日付期間を指定し検索ボタンを押すとその期間における当店舗の免税履歴が表示されます。



パスポート番号やレシート番号が判れば、**全店舗**の免税履歴から過去データをピンポイントで検索できます。



1 アプリトップページにある「履歴・訂正・返品取消」ボタンをタップする。

2 ページ最上部の検索窓にパスポート番号またはレシート番号を入力する。

3 過去6ヶ月間の全店舗の免税履歴データの中から対象データが探索され、データが見つかった場合には一覧表示される。その中から対象となる取引をタップする。

4 取引の明細が表示される。

全店舗の半年間におけるパスポート番号またはレシート番号が一致するものを探せます。
 対象:全店舗、 期間:6ヶ月間

免税販売の取り消しや返品があった場合、該当データを履歴検索機能により検索し、取り消し処理を行なって下さい。
 それにより、取り消しデータが国税庁サーバーに送信されます。(税関ステータスが承認待ちであるデータのみ取消可)

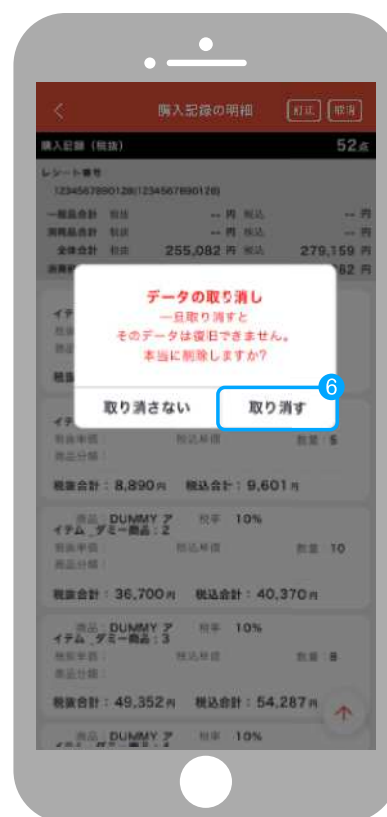
なお、**企業管理システム・店舗管理システムでも、免税取消・返品**の操作が可能です。

※税関による免税承認は2026年11月1日からスタートです。それまでは自動的に免税承認されます。

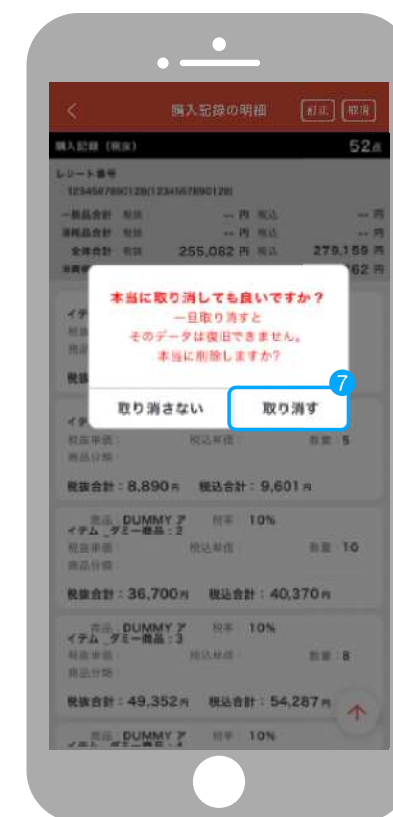
免税履歴検索により
対象データを見つける



⑤ 取消ボタンをタップする。



⑥ 「取り消す」ボタンをタップする。



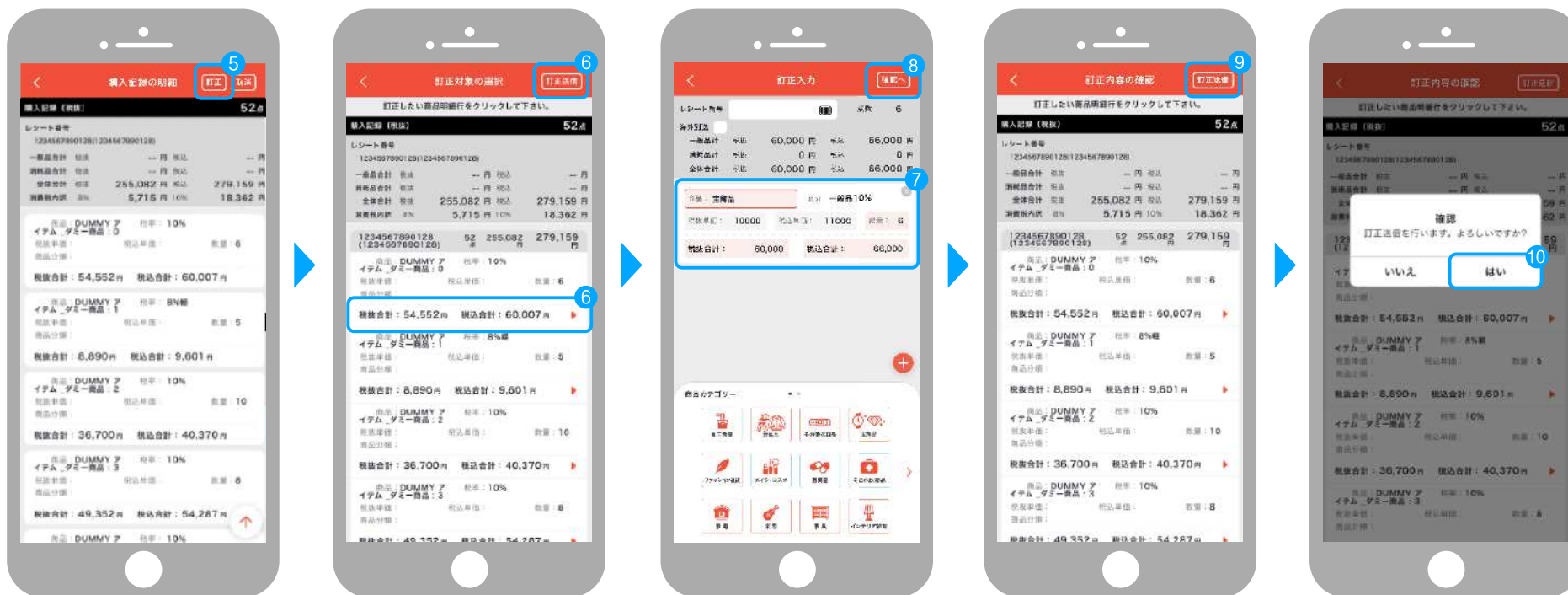
⑦ 「取り消す」ボタンをタップする

【注意】誤って取り消してしまわないように注意しましょう。

過去の免税データを訂正したい場合、該当データを履歴検索機能により検索し、訂正処理を行なって下さい。
 それにより、訂正データが国税庁サーバーに送信されます。(税関ステータスが承認待ちであるデータのみ訂正可)
 なお、**企業管理システム・店舗管理システムでも、訂正の操作が可能です。**

※税関による免税承認は2026年11月1日からスタートです。それまでは自動的に免税承認されます。

免税履歴検索により
対象データを見つける



5 訂正ボタンをタップする。

6 訂正したい明細行をタップする。

7 各項目を訂正編集し

8 確認ボタンを押す。

9 内容確認後、訂正送信ボタン
をタップする。

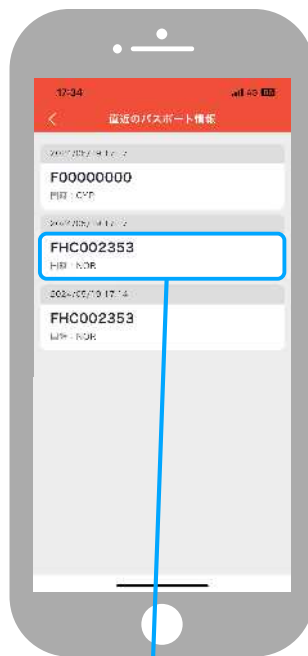
10 はいボタンをタップする。

免税手続き > 過去旅券データの復元

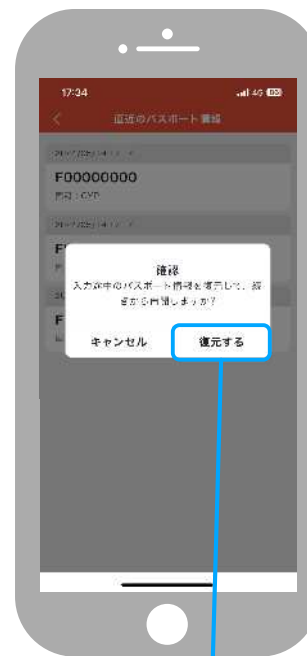
お使いの端末にて処理した過去旅券データが復元できます。(手続きが未完了である直近3回分)
 手続き完了前にアプリ操作を中断し、データが消えてしまった場合等にご利用ください。



トップ画面から「直近のパスポート情報を復元する」を選択します。



表示された直近のパスポート情報の中から、復元したいデータを選択します。



復元表示の確認画面が表示されます。



選択したデータが復元表示されます。

例) 下記のような場合にご利用ください。

- ・免税手続きの途中でアプリが途中終了してしまった場合。
- ・免税手続きの途中でアプリトップ画面まで戻ってしまった場合。

お知らせ機能

本社/アプリからのお知らせ表示

アプリトップページに表示されているリンクをタップすると、本社管理部門やスマートデタックスからのお知らせが表示されます。



- ② 本社管理部門からのお知らせを表示
(企業管理システムから投稿可能)



- ① スマートデタックスからのお知らせを
表示 (新バージョン、免税制度など)

操作練習について(再掲)

初期設定準備完了後、操作練習を行いたい方は、下記の2つの方法いずれかをご利用ください。

練習モードの活用

アプリの設定画面を開き、練習モードのスイッチをONしてください。それにより免税処理をしてもデータはサーバーに送信されず、アプリ単体での操作練習が可能です。

【重要注意】

練習後はテストモードスイッチを必ずOFF(白)にしてください。
 テストモードのままでは、データ送信がされず、実際の免税処理ができません。

iOS版

- 1 iOSの設定画面を開く。
- 2 SmartDetaxのアイコンをタップ。
- 3 テストモードをONにする。



Android版

- 1 アプリのトップページを開く。
- 2 設定ボタンをタップ。
- 3 テストモードをONにする。



送信後データを取り消す

アプリまたは管理システムの取り消し機能を利用し、送信した免税データを取り消して下さい。取り消し処理を行うことにより、国税庁サーバーにも取消データが送信されるため、免税手続きを無効にできます。

【重要注意】

練習後は送信した練習データを必ず取り消ししてください。
 取り消ししないと、本番の免税データ扱いになってしまいます。

送信したデータの取り消しは
 5-4をご覧ください。

まとめ

主な掲示物 (旅券等の種類)	在留資格	国籍	パスポートに必要な シールやスタンプ	上陸許可日から の経過時間	別途必要別途必要な 掲示書掲示書類
旅券パスポート	短期滞在	外国	上陸許可シール またはTPPカード	6か月以内	—
旅券パスポート	外交	外国	上陸許可シール	無期限	—
旅券パスポート	公用	外国	上陸許可シール	無期限	—
旅券パスポート	一時帰国の日本人	日本	帰国印スタンプ	6か月以内	マイナンバーカードまたは 戸籍附票または海外在留証明書
旅券パスポート	米軍関係者	外国	SOFAスタンプ	無期限	—
上陸許可書	上陸許可書による 入国	外国	—	6か月以内	旅券パスポート
スマホQRコード ビジットジャパン 2次元コード	短期滞在・外交 ・公用	外国	—	6か月以内	—



8-3

日本人(一時帰国)の免税(2026年11月1日からのルール)



パスポート
ボタン押下

パスポート
スキャン開始

パスポート情報
表示

入国情報
入力

購入記録
または
レジシート連携

データ送信

完了

8-4

外国人(米軍関係者)の免税



パスポート
ボタン押下



パスポート
スキャン開始



パスポート情報
表示



入国情報
入力

旅券パスポートを選択
その他(米軍関係者)を選択

入国日付を入力



購入記録
または
レジシート連携

データ送信



完了





パスポート
ボタン押下



パスポート
スキャン開始
パスポート写しありー自動スキャン
パスポート写しなしー手入力



パスポート情報
表示



入国情報
入力

上陸許可書の種類を選択
上陸許可書による入国を選択
入国日付を入力



購入記録
または
レジレシート連携



データ送信



完了

外国人(ビジットジャパンアプリ)の免税 (2023年4月1日からのルール)



特定登録者カードは、上陸許可シールの代替となるものです。 ※

パスポートボタン押下

パスポートスキャン開始

パスポート情報表示

TPP カード

表面

裏面

TPP カード記載確認

入国情報を手入力

購入記録またはレジレシート連携

データ送信

完了

※ トラストィド・トラベラー・プログラム (TTP) とは？
 一定の要件を満たす「トラストィド・トラベラー」と認められた外国人の方は、交付される特定登録者カードで自動化ゲートを利用でき、迅速に出入国手続ができます。また、在留資格・滞在期限が免税販売の要件を満たせば、上陸許可シールの代用として利用できます。